

パブリックコメントでの意見等の概要及び市の考え方

1 募集期間

令和3年6月8日（火）から7月7日（水）までの30日間

2 募集方法

- (1) 市ホームページ、SNS、広報まつもと
- (2) 窓口（総合戦略室、行政情報コーナー、各地域づくりセンター）

3 実施結果

(1) 件数

66件（16人）

(2) 提出方法

- | | | |
|----------|-----|-------|
| ア 窓口持参 | 7件 | （3人） |
| イ 郵送 | 1件 | （1人） |
| ウ ファクシミリ | | なし |
| エ 電子メール | 58件 | （12人） |

※電子メールには、ながの電子申請サービスによるものを含みます。

(3) 意見等に対する対応

区分	件数
ア 反映する意見	2件
イ 趣旨同一の意見	40件
ウ 参考とする意見	24件
エ 対応が困難な意見	なし
オ その他	なし
計	66件

【参考】 意見の取扱区分

区分	内容
ア 反映する意見	意見等の内容を反映し、案を修正するもの
イ 趣旨同一の意見	意見等の同趣旨の内容が既に案に盛り込まれているもの
ウ 参考とする意見	今後の参考とするもの
エ 対応が困難な意見	対応が困難なもの
オ その他	その他の意見

4 意見等の概要及び市の考え方

(1) 基本計画（案）全般に関する意見

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
1	働く世代の増加、DX・デジタル化の推進による松本市の発展	地方は全体的に縮小傾向だが、松本市にはその潮流にできるだけ逆らえる自治体づくりをしてほしい。 1-1、1-6、3-4 などの施策で働く世代を増やし、DX・デジタル化の推進で効率的な運営をし無駄を省き、経済産業で富を増やすことで日本中、世界から松本に住むために人が来てくれるような、そんな松本市の基盤を作る5年にしてもらいたい。	【趣旨同一の意見】 松本のポテンシャルを最大限に活かして、自然増、社会増に全力で取り組むことにより、地方都市の先駆けとして「人口の定常化」を実現することを目指します。 また、DX・デジタル化によりまちのシンカを加速するとともに、新たな価値や魅力を創出し、まちの豊かさに繋がります。 そして、全国の都市の中から移住先として選ばれるような、魅力あふれる都市を目指し、施策を推進します。
2	より多くの市民が関わる政策の推進	市の各種政策は全て山雅、OMF、歌舞伎等、一部の市民の娯楽向けのものが多い。出来るだけ多くの市民に共通する政策にお金を使ってもらいたい。例えば、「安心安全を守る松本交通網作り」「災害事前対策」等	【趣旨同一の意見】 第11次基本計画では、改めて「人」を中心としたまちづくりのあり方を考え、政策の方向性を整理しました。 まちの土台となる「安全・安心」、まちの主役になる「ひと・地域」、まちの豊かさになる「価値・魅力」をシンカさせることにより、全ての市民が豊かさと幸せを実感できるまちを目指し、施策を推進します。
3	成果指標の設定	第10次では施策の成果目標、現状を示すデータ、進捗管理指標の項目があったが、第11次では成果指標のみとなっている。 客観的数値目標やデータ、施策の成果指標や進捗、現状把握となる目標値（KPI）が減少したが、何か意図があるのか。DX、データサイエンス、データドリブン、ビックデータ等、多くのデータを取り、AIで関連性を見つけ出す事が言われる中、データ取得項目を減らす事の意図は。	【趣旨同一の意見】 第10次の検証結果や行政評価の意見等を踏まえ、できるだけ市民に分かりやすい構成としました。 「現状と課題」に対する「施策の方向性」及びその「成果指標」を示すことにより、確実な施策推進を図ります。 なお、ご指摘のとおりデータに基づく政策立案は、何よりも重要だと考えています。 実施計画等においてKPIとして設定し、これまで以上にデータの活用を図ります。

4	行政評価	一年ごと、計画実施に関し評価を行う市民の目が必要。役人同士では自らを律する力はない。計画・評価・透明性・実効性が一番に問われるのは松本市自体ではないか。	【趣旨同一の意見】 行政評価の手法に市民による外部評価を加えることなどにより、透明性、実効性の確保に努めます。
5	基本計画と実施計画の関連付け	7分野47施策それぞれに帰属する実行計画（実施計画）を示してほしい。	【趣旨同一の意見】 毎年、実施計画公表時に基本計画体系ごとの実施計画の概要を公表しています。

(2) 重点戦略に関する意見

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
6	ゼロカーボン	水素発電、自動車など水素の利用に関する姿勢が見られない。電気自動車の時代ではない。水素ステーション及び水素製造の推進を市が率先して行うべき。	【参考とする意見】 ご意見を参考に、水素活用の検討も含め、ゼロカーボンを推進します。
7	DX・デジタル化	市民全世帯に対しデジタルIDを発行し、子育て、教育、医療、災害対応、回覧板、高齢者向け情報、施設利用券、デジタル通貨などで利用できるプラットフォームを作り、運用してみてはどうか。 作成するプラットフォームは、他自治体も利用可能な日本国内のデジタルシティの標準プラットフォームとなるようなものを目指し、構築してみてはどうか。	【参考とする意見】 具体的な取組みの参考とします。
8	DX・デジタル化	高齢者や障がい者のデジタルデバイドの解決に向け、ストレスなく簡単に操作できる低コスト端末を開発してみてはどうか。 ネット利用に加え、広報や各種申請の電子化の進展、子どもの学習支援などに有効なツールになる。	【参考とする意見】 具体的な取組みの参考とします。
9	DX・デジタル化	DXの進展に不可欠なネットワークの利用拡大に向け、市内のケーブルテレビネットワークを利用することで、デジタル弱者の経済的負担の軽減を図ってみてはどうか。	【参考とする意見】 具体的な取組みの参考とします。
10	DX・デジタル化	実用の具体性が乏しい。どこで、だれが、何を、どのように展開するのか？絵に描いた餅では困る。	【趣旨同一の意見】 基本計画では、あくまでも重点戦略としての考え方や、施

			策及び取組みの方向性をお示ししています。 具体的な取組みについては、本年度策定を予定している「DX戦略」及び実施計画、各個別計画等においてお示しします。
--	--	--	---

(3) 基本施策に関する意見

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
11	1-1 結婚・出産・子育て支援の充実	子どもを増やすための対策がされていないのではないか。市独自の子育て補助制度（助成制度）を創設してほしい。 国・県ではなく市として子どものいる世帯に対して助成し、その取組みを発信することで子育てに対する費用面での不安を解消すべきではないか。	【趣旨同一の意見】 不妊治療助成や子育てバウチャーの導入により、出産・子育てに関する経済的負担の軽減を図ります。 また、DX・デジタル化により、情報発信の強化に努めます。
12	1-1 結婚・出産・子育て支援の充実	子どもの医療費を全額無料にする、もしくは給食費を無料にしてほしい。	【参考とする意見】 ご要望としてお受けします。
13	1-1 結婚・出産・子育て支援の充実	12歳以下の子どもを低料金で登録なしで簡単に預けられる市運営の託児所を、複数箇所設置してほしい。	【参考とする意見】 ご要望としてお受けします。
14	1-1 結婚・出産・子育て支援の充実	少子化は緊急な課題である。具体的な政策をすぐ立てる必要があるのではないのか。	【趣旨同一の意見】 少子化を抑止するため、結婚、妊娠、出産・子育てを切れ目なく支援し、多様化する子育て家庭の様々なニーズに応える取組みを実施します。また、あらゆる政策を総動員し、「人口の定常化」を目指します。
15	1-3 個性と多様性を尊重する学校教育（教員の不祥事対応）	性的問題や暴力問題を起こしそうな教師の排除に真摯に取り組んでほしい。	【参考とする意見】 ご意見としてお受けし、そのような問題が起こることがないように取り組みます。
16	1-3 個性と多様性を尊重する学校教育（学校の屋外体育事業）	気温30度を越えた場合の屋外体育の授業のあり方を見直し、熱中症生徒を出さないように安全に配慮した学習を徹底してほしい。	【趣旨同一の意見】 安全に配慮した学習を徹底しています。また、ご意見を参考に、具体的な取組みを検討します。

17	1-3 個性と多様性を尊重する学校教育 (学都の具現化)	市内の大学と連携し、できれば毎週子どもや社会人向けにイベントを開催し、本当の学都を目指してみてもどうか。	【参考とする意見】 具体的な取組みの参考とします。
18	1-3 個性と多様性を尊重する学校教育	子どもの学力向上をサポートするため、例えば英検、漢検、算数検定、プログラミング検定などの検定料を市から部分的にサポートしたらどうか。	【参考とする意見】 具体的な取組みの参考とします。
19	1-4 子どもにやさしいまちづくり	いじめ撲滅に真摯に取り組んでほしい。	【趣旨同一の意見】 相談体制の充実を図るとともに、日常の教育活動全体で人権教育を実践します。
20	1-7 ニーズに応じた生涯学習の実現 (デジタル化の推進)	デジタル化の推進に向け、図書館でのIT関係書籍の優先購入や、市民向けオンライン講座の開催と発信をしてみてもどうか。	【参考とする意見】 具体的な取組みの参考とします。
21	2-2 保健衛生・生活衛生の充実 2-3 地域医療・救急医療の充実	市民の健康に関し、保健所や市立病院の果たす役割は大きい。具体的な方策を考えてほしい。	【趣旨同一の意見】 松本市保健所の設置により、保健衛生を始めとした施策を、より専門的な立場から、迅速、かつ地域の実情に沿って実施します。 また、市立病院は、公立病院として政策医療を継続するとともに、地域の医療機関における連携を促進し、市民の命と健康を守ります。
22	2-5 生きがいある高齢者福祉の充実	高齢者がこれまで培ってきた知識や経験を発揮輝ける、人生の生きがいを持てるような、高齢者を活かすまちにしてほしい。	【趣旨同一の意見】 高齢者がいつまでも生きがいを持ち、一人ひとりが活躍できるまちづくりを推進します。
23	3-1 住民自治支援の強化	町会により活動内容・会費等が違い不透明感がある。 当番の仕事量や活動内容に違いがあり、一部の人に負担がかかる状況があり、未加入者や町会費は払っても活動はしたくない人が増えている。 町会の会費や活動の透明性、市内一律にするなどしてもらいたい。	【趣旨同一の意見】 町会運営のあり方や役員の負担軽減策等について検討し、持続可能な住民自治組織に向けた取組みを推進します。 また、今後の具体的な取組みの参考とします。
24	3-1 住民自治支援の強化	町会のゴミ当番(衛生管理員)は必要なのか。共同住宅のようにゴミステーションを市で設置し当番自体を無くせないのか。	【参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。

		カラスのゴミ問題に対して、夜間ゴミ出しを行い夜中や朝方のゴミ回収を行っている市町村もあるが、そのような対策は行わないのか。	
25	3-2 地域福祉活動の推進 (つながりの「場づくり」、「関係づくり」)	施策の方向性の末尾に「また、それらを機能的に推進する手立てとして、地域コミュニティソーシャルワーカーの配置を検討します。」を追加してほしい。	【参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取組みの参考とします。
26	3-3 地域防災・防犯の推進 (自主防災組織の強化)	考え方は素晴らしいと思うが、高齢化や町会役員との兼務などにより人材確保が難しくなっている現状がある。強化すべき内容は厚くする一方で、町会体制のスリム化、民間企業でできる部分の委託など、整理してみてはどうか。	【趣旨同一の意見】 「3-1 住民自治支援の強化」にあるとおり、町会運営のあり方や役員の負担軽減策等について検討し、持続可能な住民自治組織に向けた取組みを推進します。
27	3-3 地域防災・防犯の推進 (自主防災組織の強化)	第10次の成果目標であった「自主防災組織の内、年1回以上防災訓練を実施している組織の割合」が、無くなっている。避難所運営委員会に重点を置き、自主防災組織に関する成果指標を設けないことは、直接、人命に関わる人員を増やしていく環境を行政が作っているのと同じ。バランスや人命最優先の取組みを図る。自主防災組織に関する成果指標を設定してほしい。	【反映する意見】 ご意見を踏まえ、成果指標に追加します。
28	3-3 地域防災・防犯の推進	普段から災害・減災・防災意識を高めるために、市の出前講座のメニューにSDGsの17の目標を達成するために、2030年までの道のりを体験するゲームを追加してほしい。	【参考とする意見】 具体的な取組みの参考とします。
29	3-4 働き盛り世代の移住・定住推進	空き家や空き店舗を新規事業に活用し、地域経済の活性化を図ってほしい。	【趣旨同一の意見】 空き家バンクを介した移住希望者とのマッチングを始め、空き家の有効活用を図ることにより、地域経済の活性化に繋がります。
30	3-5 多様な人権・平和の尊重 (多様性を認め合う社会の構築)	記載されている内容は当然のこと。苦悩している当事者目線で施策を考えるべき。市が何をしたいのか見えない。	【趣旨同一の意見】 多様性を認め合う社会の構築に向け、様々な方のお声をお聞きしながら、実施計画や個別計画において具体的な施策を検討します。

31	3-5 多様な人権・平和の尊重 (多様な性の理解の推進)	市は偏見や差別解消に向けて、何をやるのか。施策になっていない。LGBTQの当事者には子どもも、大人もいる。具体的な施策を書いてほしい。	【趣旨同一の意見】 基本計画は、あくまでも施策の方向性として、偏見や差別解消に向けた取組みを推進することを掲げるものです。具体的な施策については、実施計画や個別計画において検討します。
32	3-5 多様な人権・平和の尊重 (多様な性の理解の推進)	性的指向も、性自認もLGBTQに入る。SOGIは性自認を表す言葉ではない。修正してほしい。	【反映する意見】 ご意見を踏まえ、表現を見直します。
33	3-6 ジェンダー平等社会の実現	男性育休取得目標がなぜ市役所におけるものなのか。 市内にある事業所への働きかけや目標設定が必要ではないのか。	【趣旨同一の意見】 施策の方向性として、「市役所におけるジェンダー平等の推進」、「企業におけるジェンダー平等の推進」を掲げる中、まずは市役所が率先して取り組むことを成果指標に掲げ、取り組みます。
34	3-6 ジェンダー平等社会の実現	女性管理職の割合は、ジェンダー平等が出来ていないから現在低いのか。その点を説明せずに目標を数値だけで表すことは逆差別になるのではないのか。 職員数に対する男女比・年齢による男女比等考慮しているのか。	【参考とする意見】 女性管理職の割合については、「女性活躍推進法」が施行される中、国も目標値として定めています。 ご意見を参考に、決して逆差別になることのないよう取組みを進めます。
35	3-7 国際化・多文化共生の推進	多文化共生と言われているが、海外技能実習生の保護が十分に行われているのか疑問である。	【趣旨同一の意見】 外国人材を地域社会の一員として尊重するとともに、日本語習得等、支援の強化に取り組めます。
36	4-3 自然・生活環境の保全 (自然とのふれあいの推進)	松本市は水資源も豊富。薄川のように、中心部の女鳥羽川、南部の奈良井川、田川の河川敷を整備してほしい。水と触れ合えて、花を楽しめるエリアを整備し、観光誘客にも活かしてみてもどうか。	【趣旨同一の意見】 「5-7 緑を活かした魅力あるまちづくり」にあるとおり、水辺を活かしたまちづくりに取り組みます。
37	5-1 松本城を核としたまちづくり	中町から北のエリアの外観を蔵造り等に限定する等、街の景観が整う条例作成をするべきではないか。	【趣旨同一の意見】 松本市景観計画により景観形成方針を定めるとともに、松本市景観デザインマニュアルにより基準を定めています。

38	5-1 松本城を核としたまちづくり	現状の高さ規制は、厳格運用ができておらず努力目標的な緩いものとなっている。マンション建設を許すなど、あまりに言動が不一致。 女鳥羽川沿いから松本城が見えるよう高さ規制を設け、現在の建物を大規模改修する際には高さ規制に合うようにさせる規制を設けて欲しい。	【趣旨同一の意見】 高さ規制については、松本市景観計画に基づき、建築物の新築、改築又は増築の際に事前協議制度を設けるなど、適切に運用しています。
39	5-1 松本城を核としたまちづくり	松本城付近のシャッター店を無くすために、街の活性化と整備を推進してほしい。	【趣旨同一の意見】 松本城を核としたまちづくりとして、国内外から人々が集い、賑わいのあるエリアの創出を目指し、施策を推進します。
40	5-2 地域交通ネットワークの拡充 5-4 交通需要に即した道路整備	道路整備や交通手段の充実を図ってほしい。	【趣旨同一の意見】 交通需要に即した道路整備を推進するとともに、地域交通ネットワークの維持・拡充を図り、公共交通を中心としたまちへの転換を目指します。
41	5-3 自転車活用先進都市の実現	自転車の活用は良いが飛び出しや逆走などを取り締まる等マナー向上を行わないと事故が増える。 自転車の飛び出しの事故でも車の過失が高い等、違和感のある過失割合になる。	【趣旨同一の意見】 自転車事故を減らすため、啓発活動等を通じて交通ルール及びマナーの教育・周知を行い、自転車交通安全を推進します。
42	5-3 自転車活用先進都市の実現	高校生が自転車交通ルールを知らない。 車道（インター付近）を自転車で通行している。歩道に自転車マークを描いてみてはいかがか。	【参考とする意見】 自転車は道路交通法上の「軽車両」です。歩道と車道の区別のあるところでは、自転車は車道を通行するのが原則となっています。自転車走行時における交通安全意識の向上を図ります。
43	5-3 自転車活用先進都市の実現	自転車通行が可能な歩道の雑草が多く、自転車が通行しづらい。整備して、自転車通行幅を確保してほしい。	【趣旨同一の意見】 自転車利用環境の整備を促進し、自転車を快適に利用できるまちを目指します。
44	5-3 自転車活用先進都市の実現	河川沿いと橋に自転車道を整備し、国内最長、最も美しい自転車コースを作れるのではないか。	【参考とする意見】 具体的な取組みの参考とします。

45	5-4 交通需要に即した道路整備	道路整備があまりに遅れている。早急に国体道路の片側2車線化や右左折レーンや矢印信号の設置を行い渋滞対策を行ってほしい。	【趣旨同一の意見】 交通渋滞の緩和に向け、渋滞の要因を把握し、右折レーンの設置や信号制御など効果的な対策を図ります。
46	5-4 交通需要に即した道路整備	住宅街への車の侵入を減らし安全な生活道路の環境を整備する為にも主要道路の渋滞対策は急務である。	【趣旨同一の意見】 主要道路について、効果的な対策を図るとともに、計画的な整備を進めます。
47	5-4 交通需要に即した道路整備	道路（特に通学路）にしっかりと歩道を整備してほしい。	【趣旨同一の意見】 歩行者、自転車、自動車を分離し、安全で快適に通行、走行できる道路整備を推進します。
48	5-6 バランスのとれた土地利用	最低坪面積や接道要件を厳しくし、細かな土地をまとめていき、大きく土地を利用しやすくする政策が必要ではないか。	【趣旨同一の意見】 低未利用地が有効に利活用されるよう取り組みます。
49	5-6 バランスのとれた土地利用	調整区域の地域を場所によっては建物が建てられる用途に変更し、町を発展させていくべき。	【趣旨同一の意見】 市街地と農地、自然のバランスを取りつつ、都市やコミュニティの維持・充実に向けた土地利用を推進します。
50	5-6 バランスのとれた土地利用 (空き家対策)	具体的な施策と危険空き家解消の目標を提示すべき。 空き家活用は良いが、活用できない景観を損する危険空き家に対して、より強い行政手段による対応を行うべき。	【趣旨同一の意見】 松本市空家等対策計画により空き家の適切な管理や処分を促すとともに、危険空き家の解消に向け、取り組みを強化します。
51	5-6 バランスのとれた土地利用	住環境について、高さや容積率の弾力的運用を図ってほしい。	【参考とする意見】 ご意見としてお受けし、今後の取り組みの参考とします。
52	5-9 危機管理体制の強化	震災、水害、土砂災害、避難所等、災害によって発災前後の動きは同じでないため、それぞれに対応した種類の訓練が必要。座学だけではなく、実際に体を動かし体験する訓練も必要。また、訓練の開催回数や開催地域数・町会数ではなく、参加住人数を目標とすることが、より多くの市民が防災をしている指標になる。訓練種類別に参加住人数を指標とするべき。	【参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取り組みの参考とします。
53	5-9 危機管理体制の強化	正常性バイアスが職員、市民ともに被害の過小評価、日常同様発生しないものと考え、防災意識の低下に繋がる要因となっている。職員や市民向けの正常性バイアスに	【参考とする意見】 ご意見としてお受けし、具体的な取り組みの参考とします。

		についての講習や研究協力を計画してほしい。	
54	5-9 危機管理体制の強化 5-10 防災・減災対策の推進	異常気象で防災・減災の重要性が高まっている中、河川には木が林のように生い茂るなど、実効性や危機意識が見られない。防災訓練等を含め、もっと市が主体的に行うべきである。	【趣旨同一の意見】 自然災害の発生リスクを踏まえ、地域住民及び関係機関等との連携強化を図り、防災・減災対策に取り組みます。
55	5-10 防災・減災対策の推進	医療救護所と災害対応病院間の搬送経路の拡幅や隣接建物の優先的耐震化等が必要だが、短期間で実現できるものではない。都市計画と初動体制の整備を両面で計画してほしい。 また、市民の自家用車による搬送も医療マニュアルには記載されているが、市民への周知も計画してほしい。	【趣旨同一の意見】 大規模地震に備えたインフラの整備を推進するとともに、初動体制を含め災害発生時のマニュアル等を整備し、市民への周知を図ります。
56	5-10 防災・減災対策の推進 (長期的な災害対策計画と基本計画との関係)	長野県地震被害想定調査報告書や松本市ハザードマップ等被害想定への完全な対策には長期実行が必要である。両想定への対策を最終目標とし、その内の喫緊5年間でやるべき事を計画するものであってほしい。 また、被害想定を受け止め、数量や制限時間に対応した人命最優先の計画であってほしい。	【参考とする意見】 基本計画は、あくまでも施策の方向性をお示しするものであり、具体的な施策や個別の取組みについては、松本市地域防災計画や松本市国土強靱化地域計画などの個別計画で検討します。
57	5-11 将来にわたる公共インフラの整備 (地域機能の強化)	市民の福祉や生活利便向上のために、「社会福祉施設」「教育文化施設」「地区センター」の連携により、地域機能の強化を図ってほしい。	【趣旨同一の意見】 松本市公共施設等総合管理計画に基づき、適切な公共施設の再配置を進めます。 また、ご意見を踏まえ、地域機能の強化など、具体的な取組みを検討します。
58	6-1 商都松本の再興	城下町松本ならではの老舗などが年々廃業していく事態が続いている。後継者を見つける制度や相談窓口などの環境づくりが急務。創業支援事業者制度を充実させてほしい。	【趣旨同一の意見】 事業承継や創業への支援を充実させることにより、商業の持続的な発展に向けた取組みを推進します。
59	6-1 商都松本の再興	事業内容に13年間継続している「まつもと百てんプロジェクト」への松本市の協力を追加してほしい。	【参考とする意見】 松本市としても引き続きプロジェクトに協力し、街の回遊性を高め、賑わいを創出する取組みを推進します。

60	6-1 商都松本の再興	コロナ禍で多くのイベントが中止を余儀なくされ、イベントに頼り過ぎていたことによる弊害が現実になった。この教訓を活かしイベントに頼らないまちを作ることも視野に入れるべき。イベントを否定しているのではなく、平日や閑散期、冬季（光と氷の城下町フェスティバル事業然り）などに注力していただく方向も検討してほしい。	【趣旨同一の意見】 「7-4 変化する時代の観光戦略」にあるとおり、集客の落ち込みが大きい時期のイベントの開催など、集客力を高める取組みを推進します。
61	6-4 持続可能な農業経営基盤の確立	農家の後継者不足、放置耕地、農業・林業に継続性が見られない。具体的な方策を列挙すべき。	【趣旨同一の意見】 ご指摘のような課題に対し、「新規就農者の確保及び支援」、「中心となる農業経営体の育成」、「荒廃農地の再生」といった施策の方向性を掲げるものです。 また、具体的な方策については、実施計画等で検討します。
62	7-2 歴史・文化遺産の継承	豊かな歴史や引き継がれている文化等、地域資源の活用を進めてほしい。	【趣旨同一の意見】 歴史・文化遺産などの潜在的価値を地域で共有し、地域資源の活用を進めます。
63	7-3 スポーツを楽しむ環境の充実	一般的なスポーツだけではなく、DXを推進するなら、e-sportなど推進してほしい。	【参考とする意見】 具体的な取組みの参考とします。
64	7-3 スポーツを楽しむ環境の充実	ドローンスポーツの推進をしてみてもどうか。国内と世界大会を誘致し、関連産業を発展させるべき。	【参考とする意見】 具体的な取組みの参考とします。
65	7-4 変化する時代の観光戦略	市民向けに温泉入浴料を一部補助し、市民が地元の温泉を利用するブームをつくってみてはどうか。観光客向けだけではなく、市民利用を増やしてほしい。	【参考とする意見】 具体的な取組みの参考とします。
66	7-4 変化する時代の観光戦略	「新たな視点」が計画の中で欠如しているように感じる。松本の強みは何か。日本・世界中から訪れる人が求めているのは、小さな城下町の中で人々の日々の営みの中で流れている、「ゆったりとした時間・時代を重ねてきた空間」ではないか。そうした視点ももったほうが良いと思う。	【趣旨同一の意見】 ご指摘の点を含め、人々の意識や社会の変化がもたらす新しい旅行需要を取り込むことにより、観光の再生・発展を目指します。 また、文化・歴史など質の高い観光資源を活用した、新たな観光コンテンツの創造による誘客を推進します。